



## 秋の叙勲・褒章

おめでとうございます

令和6年秋の叙勲・褒章において受章された、本市関係の皆さまをご紹介します(順不同)。

### 旭日小綬章 (地方自治功労)



松本 賢一 氏

平成11年に南河内町議会議員となり、下野市発足後も平成30年まで市議会議員として地方自治の発展に寄与されました。

### 旭日単光章 (地方自治功労)



高倉 久 氏

平成9年から令和5年までの26年間、石橋上町三区の自治会長を務め、地域コミュニティの強化に貢献されました。

### 瑞宝中綬章 (農林水産行政事務功労)



宇賀 神義宣 氏

昭和54年、農林水産省に入省。平成25年に、水産庁漁港漁場整備部長となり、国の農水産業の発展に寄与されました。

### 瑞宝双光章 (防衛功労)



折笠 章 氏

昭和42年陸上自衛隊入隊。災害派遣活動等で活躍し、宇都宮駐屯地業務隊総務科長で退職。国の防衛に寄与されました。

### 瑞宝双光章 (地方自治功労)



篠崎 和雄 氏

平成13年から平成18年まで石橋町収入役を務めた後、下野市副市長に就任され、地方自治の発展に寄与されました。



## 下野市産おいしいお米コンクール

おいしい新米を表彰

下野市認定農業者連絡協議会と共催で、第8回下野市産おいしいお米コンクールを開催しました。市内認定農業者から出品していただいた下野市産の新米44点を食味分析鑑定し、タンパク質、水分、アミロースの値を測定した結果、野口真弘様(上古山)、川田幸利様(薬師寺)、渡辺佳通様(上古山)の生産した新米が特に優秀な品質であったことから、野口様が下野市長賞、川田様と渡辺様が市認定農業者連絡協議会長賞を受賞しました。受賞した新米は、第26回米・食味分析鑑定コンクール国際大会へエントリーしました。

